

1. 科目名 (単位数)	教育社会学特論 (2 単位)	池袋	3. 科目番号	EDMP5237 EDMP5314
2. 授業担当教員	【池袋】手打 明敏			
4. 授業形態	講義・討論		5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	履修条件は特になし			
7. 講義概要	「教育社会学」は二通りの解釈をすることができる。一つは、教育について「社会学」という方法論を用いて研究するという狭義の教育社会学であり、もう一つは、社会の中における教育という対象を学問的に研究するという広義の教育社会学である。本講義では、まず前者の教育社会学で近年盛んに研究されているテーマを概観し、その後、教育という営為を社会のさまざまな領域や事象と関連させながら捉えなおしていくという後者の教育社会学へと展開させていく。			
8. 学習目標	1. 教育社会学の主要な研究テーマに精通する。 2. 各自の研究テーマを、教育社会学の観点から検討する。			
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	学期末にレポートを作成していただく。			
10. 教科書・参考書・教材	教科書: 飯田浩之/岡本智周編著『教育社会学 (MINERVA はいめて学ぶ教職6)』ミネルヴァ書房、2018年			
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 教育社会学の主要な研究テーマに関心を持ち理解を深めることができたか。 2. 各自の研究テーマを、教育社会学の観点から検討を試み、自身の研究視点を見つめ直すことができたか。 ○評定の方法 授業への参加姿勢 10% 発表 30% レポート 60%			
12. 受講生へのメッセージ	受講生との対話を重視して授業を行います。			
13. オフィスアワー	第1回授業時に指示します。			
14. 学習の展開及び内容【テーマ、学習の目標、学習の内容、キーワード、学習の課題、学習する上でのポイント等】				
1. テーマ	方法の学問としての教育社会学(1): 概説			
【学習の目標】	教育社会学の学問の特徴を理解する。			
【学習の内容】	教科書第1章をもとに解説する。			
【キーワード】	教育の「社会的機能」、「社会的被規定性」、「社会的構造」			
【学習の課題】	教育社会学の対象について理解する。			
【参考文献】	必要に応じて授業時に提示する。			
【学習する上での留意点】	教科書の第1章を熟読する。			
2. テーマ	方法の学問としての教育社会学(2): 実証の科学			
【学習の目標】	教育社会学の方法としての調査法について理解する。			
【学習の内容】	教科書第1章をもとに解説する。			
【キーワード】	参与観察、インタビュー調査、質問紙調査			
【学習の課題】	各調査法の特徴について理解する。			
【参考文献】	必要に応じて授業時に提示する。			
【学習する上での留意点】	教科書の第1章を熟読する。			
3. テーマ	日本型雇用システムと学校の人材選抜・配分機能			
【学習の目標】	日本型雇用システムにおける学校教育の役割について理解する。			
【学習の内容】	教科書第5章をもとに解説する。			
【キーワード】	メリトクラシー、日本型雇用システム、			
【学習の課題】	学校の人材選抜・配分機能について理解する。			
【参考文献】	必要に応じて授業時に提示する。			
【学習する上での留意点】	教科書第5章を熟読する。			
4. テーマ	移行に困難を抱える「若者」の支える教育支援			
【学習の目標】	「学校から社会へ」の移行が困難な若者を支援する教育支援について理解する。			
【学習の内容】	教科書第5章をもとに解説する。			
【キーワード】	ライフイベント、オルタナティブ教育機関。			
【学習の課題】	現代におけるオルタナティブ教育機関の枠割を理解する。			
【参考文献】	必要に応じて授業時に提示する。			
【学習する上での留意点】	教科書第5章を熟読する。			
5. テーマ	学校教育と「国民形成」			
【学習の目標】	学校の「国民形成」機能とその変容について理解する。			
【学習の内容】	教科書の第6章をもとに解説する。			

【キーワード】	社会化、多文化主義、多文化教育
【学習の課題】	「国民形成」と教育の関係を理解する。
【参考文献】	必要に応じて授業時に提示する。
【学習する上での留意点】	教科書第6章を熟読する。
6. テーマ	国民社会から市民社会への移行期における学校教育
【学習の目標】	市民社会形成における学校教育の課題を理解する。
【学習の内容】	教科書の第6章をもとに解説する。
【キーワード】	多文化主義、多文化教育、市民性教育
【学習の課題】	国民社会から市民社会への移行に向けての学校教育の課題を理解する。
【参考文献】	必要に応じて授業時に提示する。
【学習する上での留意点】	教科書第6章を熟読する。
7. テーマ	マイノリティの子どもにとっての学校
【学習の目標】	マイノリティの子どもの視点から学校を理解する。
【学習の内容】	教科書の第7章をもとに解説する。
【キーワード】	マイノリティ、選別と排除
【学習の課題】	学校がマイノリティの子どもを排除、無力化している構造を理解する。
【参考文献】	必要に応じて授業時に提示する。
【学習する上での留意点】	教科書の第7章を熟読する。
8. テーマ	マイノリティの子どもを包摂する学校の課題
【学習の目標】	マイノリティの子どもを支援する学校の課題を理解する。
【学習の内容】	教科書の第7章をもとに解説する。
【キーワード】	グローバル化、インクルーシブ教育、当事者主権
【学習の課題】	教師のパターンリズムについて理解する。
【参考文献】	必要に応じて授業時に提示する。
【学習する上での留意点】	教科書の第7章を熟読する。
9. テーマ	近代日本の学校教育とジェンダーの生成
【学習の目標】	戦前期の日本の教育におけるジェンダー生成を理解する。
【学習の内容】	教科書の第8章をもとに解説する。
【キーワード】	ジェンダー、教育勅語、良妻賢母
【学習の課題】	戦前期の日本の教育のジェンダー化について理解する。
【参考文献】	必要に応じて授業時に提示する。
【学習する上での留意点】	教科書の第8章を熟読する。
10. テーマ	戦後日本の学校教育におけるジェンダー平等
【学習の目標】	戦後日本の学校教育におけるジェンダー平等をめぐる議論を理解する。
【学習の内容】	教科書の第8章をもとに解説する。
【キーワード】	「隠れたカリキュラム」、ジェンダーフリー教育、ジェンダートラック
【学習の課題】	ジェンダー平等に向けての課題を理解する。
【参考文献】	必要に応じて授業時に提示する。
【学習する上での留意点】	教科書の第8章を熟読する。
11. テーマ	日本社会における「子どもの問題」
【学習の目標】	「子どもの問題」の背景・要因について理解する。
【学習の内容】	教科書の第9章をもとに解説する。
【キーワード】	少年非行、いじめ、不登校
【学習の課題】	「子どもの問題」防止と解決策について理解する。
【参考文献】	必要に応じて授業時に提示する。
【学習する上での留意点】	教科書の第9章を熟読する
12. テーマ	「子どもの問題」への対応の問い直し
【学習の目標】	「子どもの問題」の解決策について理解する。
【学習の内容】	教科書の第9章をもとに解説する。
【キーワード】	ラベリング、モラル・パニック
【学習の課題】	「子どもの問題」解決の新たな視点を理解する。
【参考文献】	必要に応じて授業時に提示する。
【学習する上での留意点】	教科書の第9章を熟読する。
13. テーマ	受講学生の問題関心の発表（1）
【学習の目標】	授業を通じて抱いた問題関心を発表し、質疑応答する。
【学習の内容】	
【キーワード】	
【学習の課題】	
【参考文献】	
【学習する上での留意点】	
14. テーマ	受講学生の問題関心の発表（2）
【学習の目標】	第13回の授業での質疑・応答をふまえて検討した問題関心を発表し、質疑応答する。

【学習の内容】	
【キーワード】	
【学習の課題】	
【参考文献】	
【学習する上での留意点】	
15. テーマ	最終レポートテーマの発表
【学習の目標】	問題関心をもとに本授業の最終レポートテーマ案を発表する。
【学習の内容】	
【キーワード】	
【学習の課題】	
【参考文献】	
【学習する上での留意点】	